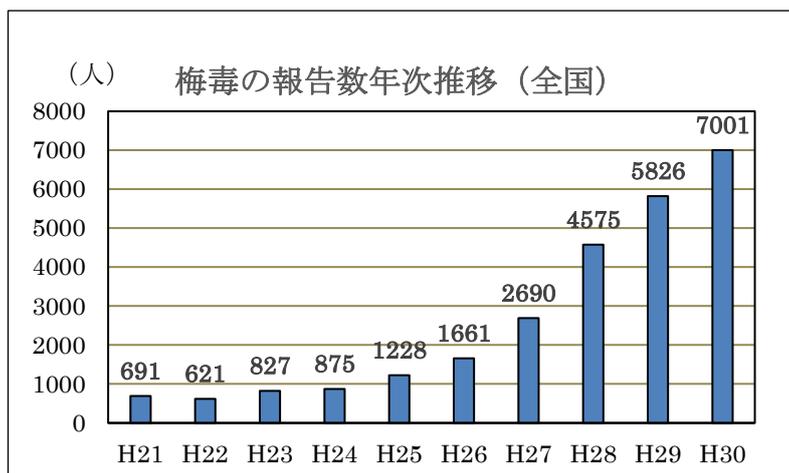


梅毒患者が増えています

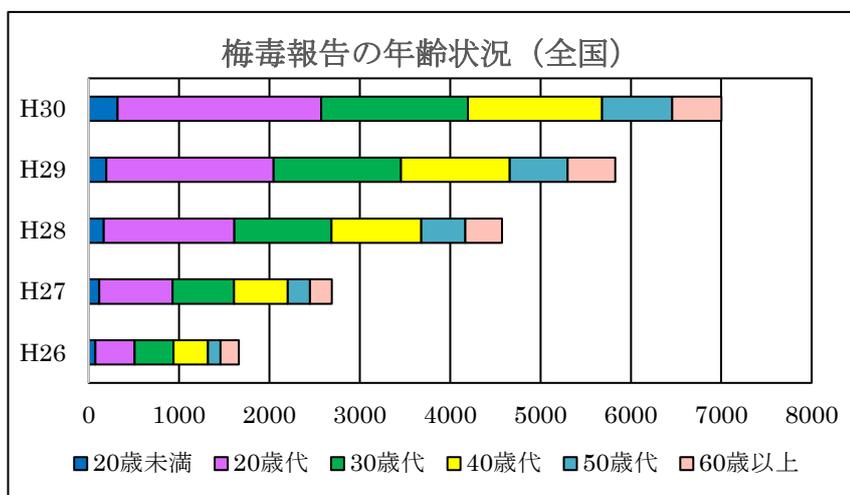
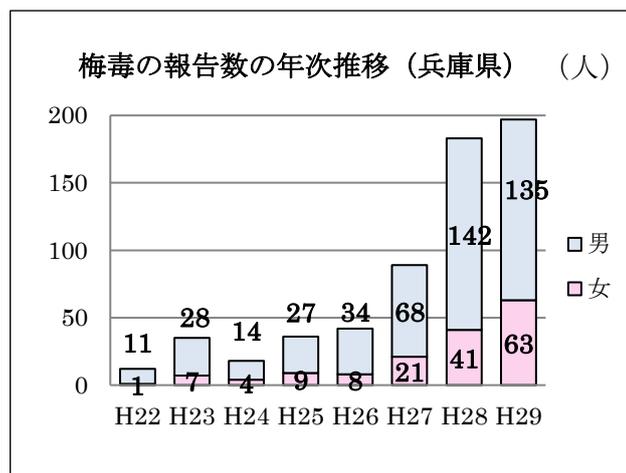
全国の梅毒の報告数について、平成 22 年以降の増加が顕著であり、平成 30 年（暫定値）は平成 22 年の **11.3 倍** となっています。

兵庫県においては、平成 22 年まで減少傾向にありましたが、平成 23 年に 35 人と急増、平成 24 年は 18 人に減少しましたが、以後著しい増加傾向にあります。

平成 29 年は 198 人の報告があり、平成 28 年より 15 人増加しています。



（H30 年は概数）



妊婦の感染報告も・・・

妊婦が梅毒に感染すると流産や死産の原因となったり、先天梅毒の赤ちゃんが産まれるリスクがあるため、特に注意が必要です。

**梅毒は、全国的に増加が顕著！
若い世代が特に増加！**

【 予防について 】

- ◆性交渉の相手が増えれば感染する危険も高まります。
- ◆感染を予防するためには、パートナーとよく話し合い、お互いを守るために**正しくコンドームを使いましょう。**
ただし、コンドームを使用しても 100% 予防できると過信せず、皮膚や粘膜に異常があった場合は性的な接触を控えましょう



- ◆感染の有無を確認するには、**血液検査を受けることが必要です。**
症状があるなど心配な場合は、医療機関（男性：泌尿器科 女性：産婦人科）を受診しましょう。

症状等については厚生労働省ホームページ「梅毒に関する Q&A」をご覧ください